

## 重度精神薄弱児のトイレット訓練に オペラント技法を用いた研究

研究第9部 中 一 郎  
主任研究者 土 井 尚 典  
(御殿場コロニー)

### I 目 的

重度精神薄弱児のトイレット指導については、一人一  
第1表 トイレット訓練プログラム (一斉指導期間用)

人個人差が大きくトイレットには行くが上手に出来ない  
レベルの児童もいれば、全くのたれ流しの児童もいる。  
特にたれ流しの児童の世話は職員にとって大きな負担と

昭和 年 月 日 天候

No.

No.	ス テ ッ プ	自 発 的	促 さ れ る	備 考
1	排便・排尿を訴える(手をひく等)			
2	入口に行く			
3	戸を開ける(閉める)			
4	中に入る			
5	便器の前に立つ			
6	パンツをおろす			
7	パンツを充分おろす			
8	おしっこ(ウンチ)をする			
9	おしっこ(ウンチ)を便器の中にする			
10	まわりにつかないようにする			
11	始末をする(紙をふく)			
12	始末がきれいに出来る			
13	パンツを上げる			
14	上手にパンツを上げる			
15	流す			
16	戸を開ける			
17	戸を閉める			
18	手洗いの前に立つ			
19	水道をひねる			
20	流水であらう			
21	石けんを使う			
22	流水で石けんをおとす			
23	石けんをきれいにおとす			
24	水道をとめる			
25	タオルで手をふく			
26	タオルできれいにふく			
27	報告する			

第2表の1 A君 2月5日～12日（一斉指導）

No.	ステップ	自発的	促される	備考
1	排便・排尿を訴える（手をひく等）	0	8	「自発的」と「促される」の合計が8になっていないステップは保母介助
2	入口に行く	4	4	
3	戸を開ける（閉める）	8	0	
4	中に入る	8	0	
5	便器の前に立つ	8	0	
6	パンツをおろす	8	0	
7	パンツを充分おろす	4	1	
8	おしっこ（ウンチ）をする	8	0	
9	おしっこ（ウンチ）を便器の中にする	8	0	
10	まわりにつかないようにする	8	0	
11	始末をする（紙をふく）	—	—	
12	始末がきれいに出来る	—	—	
13	パンツを上げる	7	0	
14	上手にパンツを上げる	5	1	
15	流す	2	3	
16	戸を開ける	7	1	
17	戸を閉める	6	2	
18	手洗いの前に立つ	0	8	
19	水道をひねる	7	1	
20	流水であらう	5	3	
21	石けんを使う	—	—	
22	流水で石けんをおとす	—	—	
23	石けんをきれいに落とす	—	—	
24	水道をとめる	3	4	
25	タオルで手をふく	2	6	
26	タオルできれいにふく	1	1	
27	報告する	—	—	

なっている。

そこで本研究では、重度精神薄弱児童の中でも特に排尿の失敗が多く、指導に非常に困難な児童4名を対象としてトイレトレーニングを行った。

なお、観察、指導、研究にあたっては土井をはじめ、のぼら寮の鈴木めぐみ、中村淑、水上恵子、並びに成人寮の高塚政生の各職員が中心となって行った。

(1)目的1. トイレに連れて行けば喜んでトイレをするようになる。

(2)目的2. トイレ訓練プログラムをいやがらずに行うようになる。

(3)目的3. トイレに自分で行くようになる。

(4)目的4. トイレ訓練プログラムを1ステップでも多くできるようになる。

## II 研究方法

訓練を三期に分け、観察期間、一斉指導期間、個別指

導期とに分けた。

(1)観察期間 昭和50年1月29日～2月4日。個人別にトイレ行動を観察し、観察チェックを行った。

(2)一斉指導期間 2月5日～2月12日。強化刺激を「トイレの中にはいる」で全員統一し午前9時と午後4時30分の二度行った(ただし、途中で午前9時のみとなる)。

(3)個別指導期間、2月13日～2月28日。1人1人の目標をつくり午前9時に行った。更に自発的トイレには強化刺激を与えた。

## III 研究方法と目的の明確化

(1)目的1については、声かけだけでもトイレに行くようになることを狙いとしました。ただし、この場合はトイレで排尿ができなくとも良しとしました。個別指導期間中は促されたトイレであっても喜んでトイレに来れば「ほめる」「頭をなでる」などの社会的強化刺激のみを用いて強化した。

第2表の2 B君 2月5日～12日（一斉指導）

No.	ステップ	自発的	促される	備考
1	排便・排尿を訴える（手をひく等）	0	7	「自発的」と「促されるの」合計が8になっていないステップは保母介助
2	入口に行く	0	8	
3	戸を開ける（閉める）	0	6	
4	中に入る	4	4	
5	便器の前に立つ	3	5	
6	パンツをおろす	0	4	
7	パンツを充分おろす	0	4	
8	おしっこ（ウンチ）をする	6	0	
9	おしっこ（ウンチ）を便器の中にする	6	0	
10	まわりにつかないようにする	6	0	
11	始末をする（紙をふく）			
12	始末がきれいに出来る			
13	パンツを上げる	0	6	
14	上手にパンツを上げる	0	5	
15	流す	0	2	
16	戸を開ける	0	4	
17	戸を閉める	0	4	
18	手洗いの前に立つ	0	6	
19	水道をひねる	0	7	
20	流水であらう	0	7	
21	石けんを使う			
22	流水で石けんをおとす			
23	石けんをきれいにおとす			
24	水道をとめる	0	6	
25	タオルで手をふく	0	7	
26	タオルできれいにふく	0	2	
27	報告する			

(2)目的2については、声かけだけでプログラム上の次のステップに進むことを狙いとした。

(3)目的3は排尿をしたくなかった時、一人でトイレットに行き、パンツを脱いで便器にすることを目標としておいた。この場面を見つけたらすかさず強化する事とした。

(4)目的4は促されてトイレに行った行動でもプログラム上自発的に1ステップでも進むことを目的とした。

#### IV 対象児童の状況

(1)A君、10才男子。自閉症児と診断され入所。IQ測定不能。入浴及び衣類着脱介助。極度の離園。物こわし。水遊び。失禁は多いが自分の居る場所で(トイレ以外で)パンツを下げて排尿することもある。この場合、おしっこを物にかけて遊ぶ。合併症はてんかん。

(2)B君、8才男子。種痘後脳炎で入所。IQ測定不能。全面介助。偏食がひどい。物たたき。異食。大小便ともたれ流し。合併症はてんかん。

(3)C君。14才男子。重度精神薄弱児で入所。IQ測定不能。入浴着脱衣介助。衣服破り。ガラス割り。大小便ともたれ流し。合併症なし。

(4)D子 10才女子。自閉症で入所。IQ測定不能。全面介助。物たたき。物しゃぶり。大小便ともたれ流し。合併症なし。

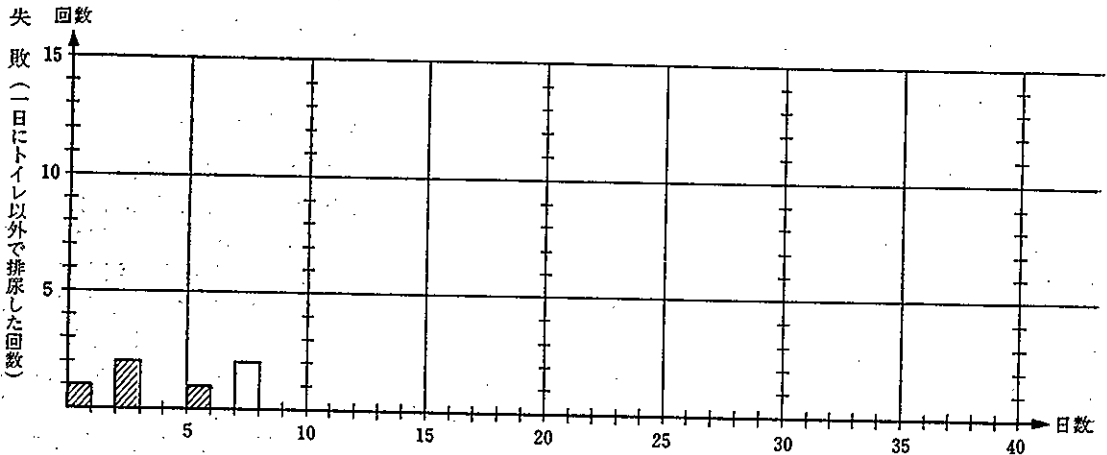
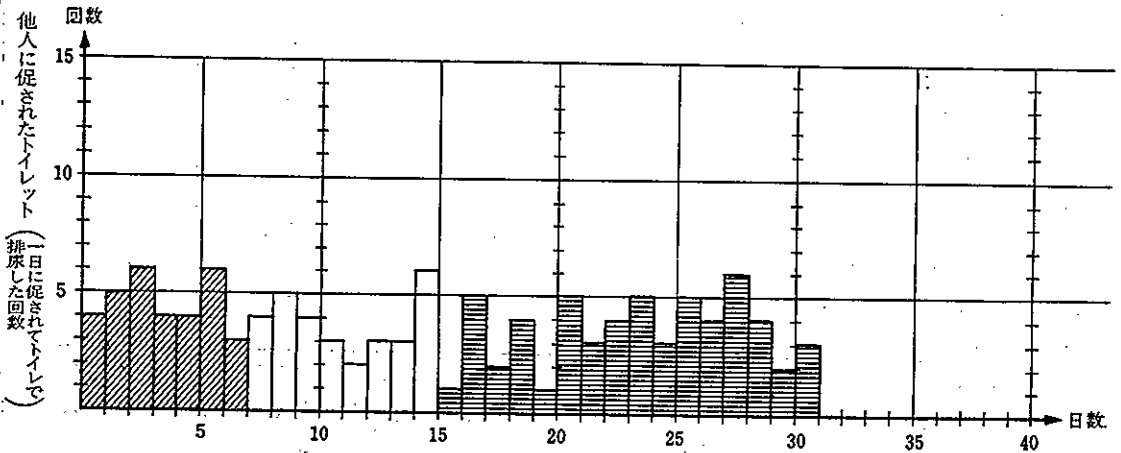
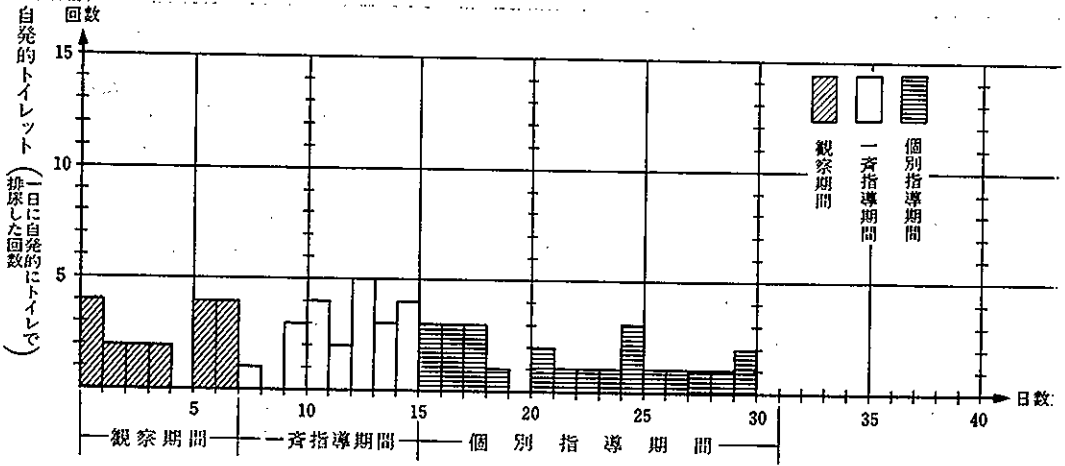
#### V 観察と結果

観察期間中は「自発的トイレット」-「促されたトイレット」「失敗」とに分けて記録された結果、毎日の各回数第1図(1~4)のようであった。なお第1図に引き続き一斉指導、個別指導期間の記録をも附記した。

(1)A君。おしっこを物にかけて遊ぶことが確認され、保母に「A君」と注意されるとトイレに行くこともあることがわかった。また時間ぎめでトイレに連れて行くとも必ず排尿できることもわかった。失敗は余りみとめられず指導すれば充分、自立する可能性があるかと判断された。

第1圖 1日にトイレで排尿をした回数と失敗の比較 (各期間別)

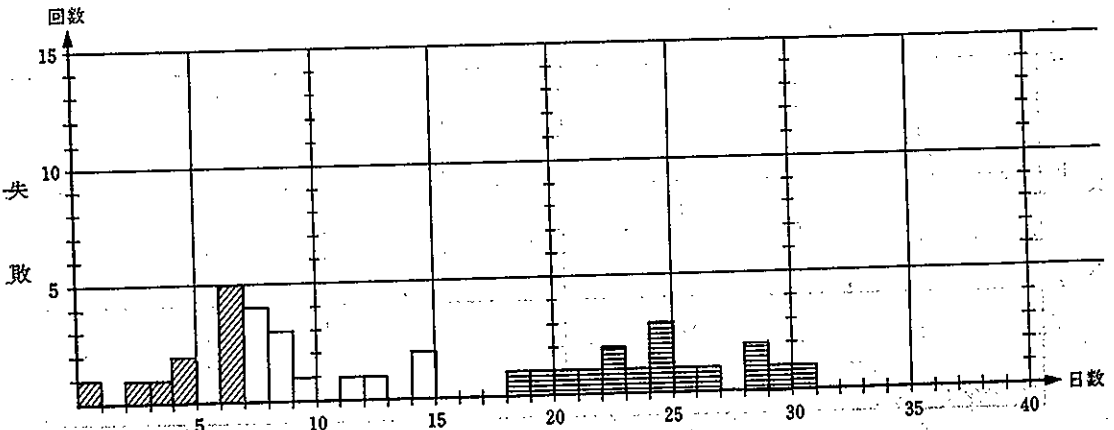
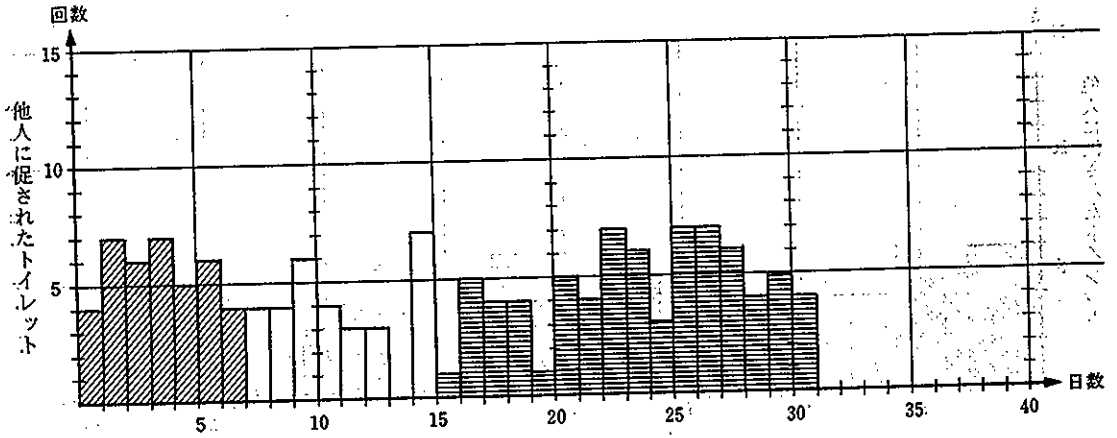
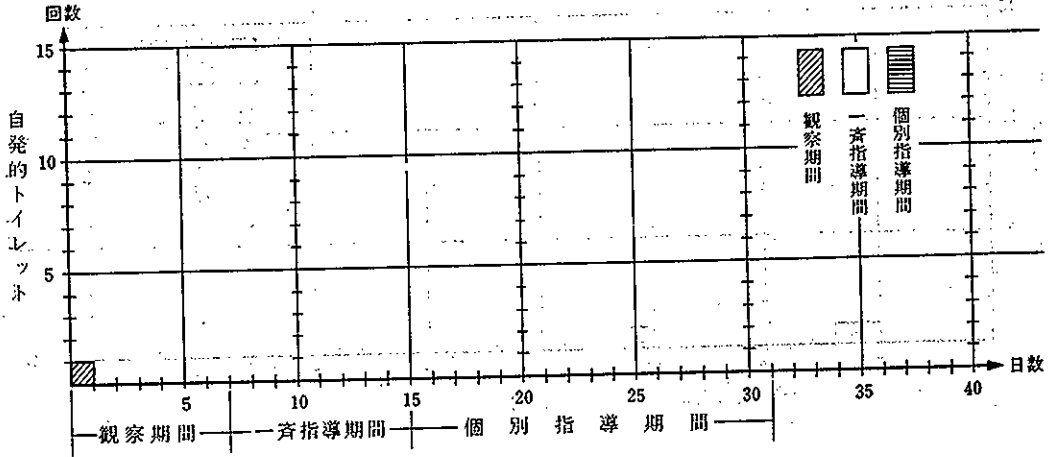
(A君)



中他：重度精神薄弱児のトイレット訓練にオペラント技法を用いた研究

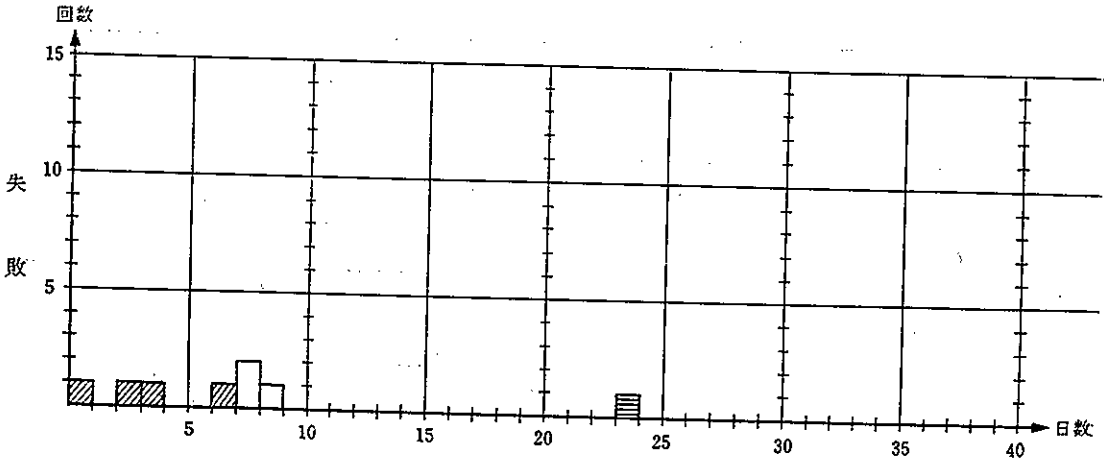
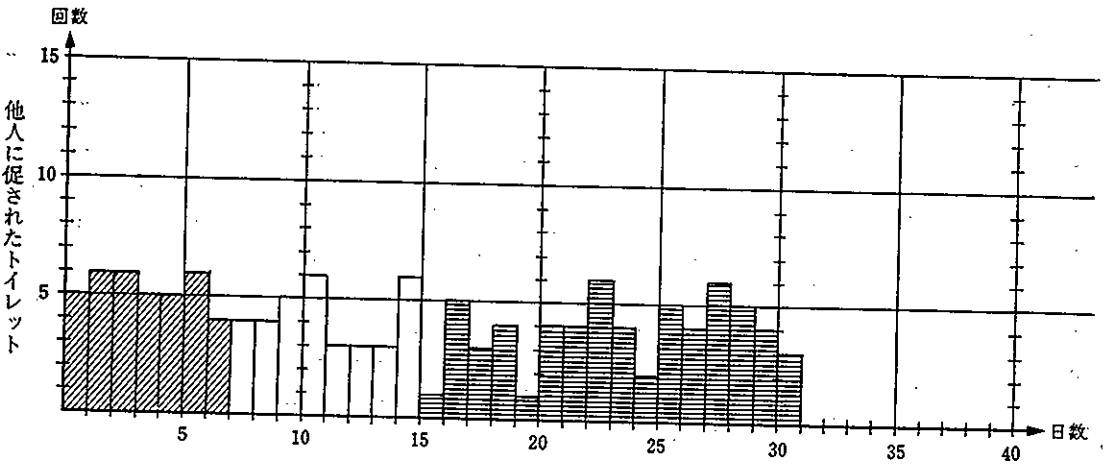
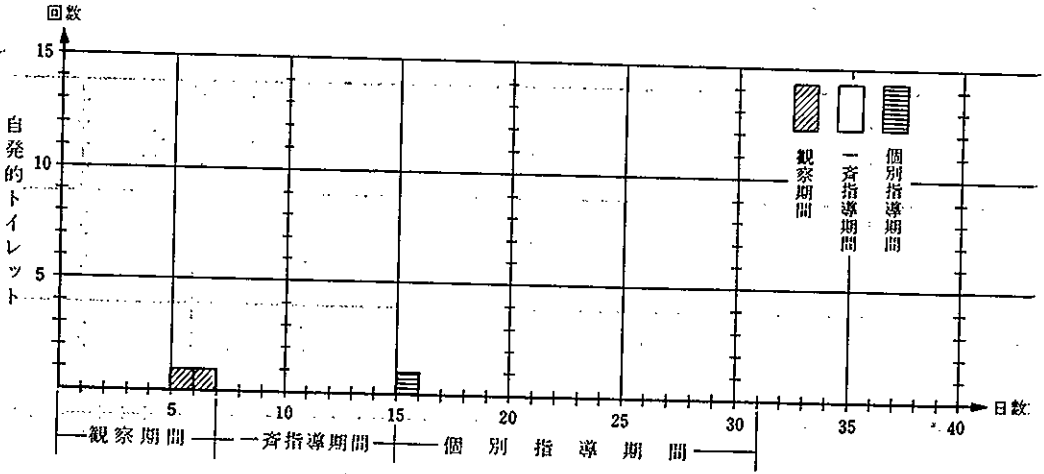
第1図-2

〔B君〕



第1図-3

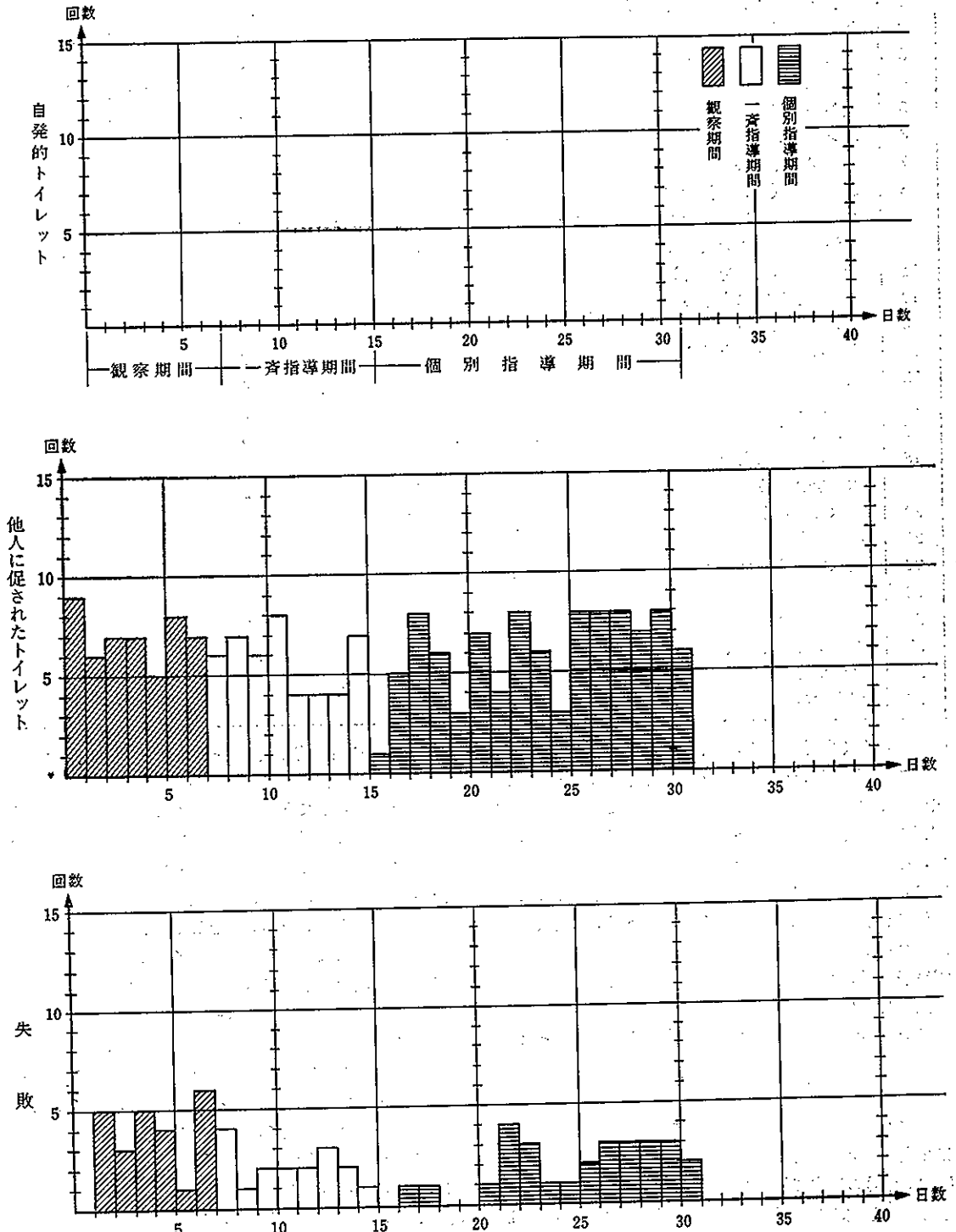
〔C君〕



中他：重度精神薄弱児のトイレット訓練にオペラント技法を用いた研究

第1図-4

(D子)



第2表の3 C君 2月5日~12日 (一斉指導)

No.	ステップ	自発的	促される	備考
1	排便・排尿を訴える(手をひく等)	0	8	「自発的」と「促される」の合計が8になっていないステップは保母介助
2	入口に行く	2	6	
3	戸を開ける(閉める)	5	3	
4	中に入る	7	1	
5	便器の前に立つ	7	1	
6	パンツをおろす	6	1	
7	パンツを充分おろす	2	5	
8	おしっこ(ウンチ)をする	5	0	
9	おしっこ(ウンチ)を便器の中にする	5	0	
10	まわりにつかないようにする	4	0	
11	始末をする(紙をふく)			
12	始末がきれいに出来る			
13	パンツを上げる	6	0	
14	上手にパンツを上げる	2	3	
15	流す	1	4	
16	戸を開ける	5	1	
17	戸を閉める	2	0	
18	手洗いの前に立つ	1	5	
19	水道をひねる	5	2	
20	流水であらう	6	1	
21	石けんを使う			
22	流水で石けんをおとす			
23	石けんをきれいに落とす			
24	水道をとめる	6	1	
25	タオルで手をふく	3	4	
26	タオルできれいにふく	0	1	
27	報告する			

(2)B君。全く自発的トイレ行動は認められず、自分の居る場所で尿意を感じるとパンツを下げてするか又は失敗したのちパンツを脱ぐことがわかった。観察期間中1回ある自発的トイレもたまたまトイレで遊んでいて、その場でおしっこしたことがわかった。

(3)C君。1日平均1回の失敗があり、尿意を感じたときに保母がすぐ近くに居れば、自発的にトイレに行くことがわかった。

(4)D子。パンツを脱がずにたれ流しを、そのあと気持ちが悪いいためかパンツを脱ぐことがわかった。時間ぎめでトイレに連れて行けば必ず排尿が出来る事がわかった。

### VI 一斉指導と結果

観察の結果より第1表のようなプログラムを作り、1日2度一斉指導を行ったが3日目に1日2度行うのは時間的に困難の理由で午前9時(朝食後)の1回行うこととした。強化刺激は「トイレの中に入る」で全員統一し

て行った。結果は第2表(1~4)のとおりである。

(1)A君。強化刺激はアメを用いる。「トイレに行きましよう」と声かけしてトイレの入口まで連れて行くと5日目より自発的にトイレの戸を開けて入ようになる。トイレの中にはいってしまうとステップ10まで自発的に行える。ステップ13の「パンツを上げる」は1日目はパンツを上げずにトイレを出ようとしたが2日目より自発的に上げるようになる。自発的にトイレに行く回数はやや増える。失敗はほとんどみられなくなる(第1図参照)。

(2)B君。強化刺激はチョコボールを用いる。食べ物に興味を示さず選択に苦勞した。声かけしてもトイレに行かず手を引いて連れて行く。トイレの入口まで来て戸を開けることをしない。「中に入る」は後半になって自発的に入ようになる。全てのステップにわたり一つ一つ指示して行うことが多かった。

(3)C君。強化刺激はクッキーを用いる。声かけして自発的にトイレの入口に行くのは、7日目よりみられた。



第2表の4 D子 2月5日～12日（一斉指導）

No.	ステップ	自発的	促される	備考
1	排便・排尿を訴える（手をひく等）	0	7	「自発的」と「促される」の合計が8になっていないステップは保母介助
2	入口に行く	1	7	
3	戸を開ける（閉める）	1	7	
4	中に入る	6	2	
5	便器の前に立つ	7	1	
6	パンツをおろす	3	5	
7	パンツを充分おろす	2	5	
8	おしっこ（ウンチ）をする	8	0	
9	おしっこ（ウンチ）を便器の中にする	8	0	
10	まわりにつかないようにする	8	0	
11	始末をする（紙をふく）			
12	始末がきれいに出来る			
13	パンツを上げる	6	0	
14	上手にパンツを上げる	3	5	
15	流す	0	3	
16	戸を開ける	2	5	
17	戸を閉める	1	6	
18	手洗いの前に立つ	0	8	
19	水道をひねる	0	8	
20	流水であらう	0	8	
21	石けんを使う			
22	流水で石けんをおとす			
23	石けんをきれいに落とす			
24	水道をとめる	0	8	
25	タオルで手をふく	0	8	
26	タオルできれいにふく	0	2	
27	報告する			

戸を開けるは、4日目より、中に入るは、2日目よりできる。中に入るまで声かけだけで、できたのは7日目からである。後半に入り失敗が目立たなくなる。自発的にトイレに行って排尿しているとも考えられるが現場を発見していないので不明である。

D子 強化刺激として、みかんを用いる。トイレの戸を開けてやると2度だけ自発的に中に入る。声かけしただけでトイレの入口に行き、戸を開けて、中に入ったのは8日目である。プログラム上は「パンツをあげる」まで声かけして、動作で示せばできる。

### VII 個別指導と結果

個別指導では一斉指導で用いたプログラムに一部修正を加えたもの（第3表）を用いた。各児童にそれぞれ目標をきめ個別指導を行った。結果は第4表（1～4）である。

(1)A君。目標はステップ12におく。プログラム上の進歩

は一斉指導と比較して進歩がみられなかった。失敗は全くみられなかった。声かけて「トイレに行きましょう」と云うと喜んでトイレに行く行動がみられた。

(2)B君。目標をステップ4「トイレの中に入る」においたが全く進歩がみられなかった。ただし、トイレで遊ぶ行動が多くみられた。

(3)C君。目標をステップ10「パンツを上手にあげる」においたが進歩がみられなかった。「トイレに行きましょう」と声かけすると大喜びで行く行動が目立った。失敗はほとんどみられなかったが、自発的にトイレに行った行動も発見できなかった。

(4)D子。目標をステップ9「パンツをあげる」におくがプログラム上の進歩はなかった。ただし、3日目よりトイレの中で一日中遊ぶことがほとんどとなった。

### VIII フォローと結果

個別指導期間終了後の10日後にフォローを行った。方

第3表 トイレット訓練プログラム（個別指導期間用）

昭和 年 月 日 天候					No.
No.	ス テ ッ プ	自 発 的	促 さ れ る	備 考	
1	排便・排尿を訴える（手をひく等）				
2	入口に行く				
3	戸を開ける（閉める）				
4	中に入る				
5	便器の前に立つ				
6	パンツをおろす				
7	おしっこ（ウンチ）を便器の中にする				
8	始末をする				
9	パンツを上げる				
10	パンツを上手にあげる				
11	流 す				
12	戸を開ける（閉める）				
13	手洗いの前に立つ				
14	水道をひねる				
15	流水で洗う				
16	石けんを使う				
17	流水で石けんをおとす				
18	水道をとめる				
19	タオルで手をふく				

第4表の1 A君 2月13日～28日（個別指導）

No.	ス テ ッ プ	自 発 的	促 さ れ る	備 考
1	排便・排尿を訴える（手をひく等）	0	16	「自発的」と「促される」の合計が8になっていないステップは保母介助
2	入口に行く	12	4	
3	戸を開ける（閉める）	16	0	
4	中に入る	16	0	
5	便器の前に立つ	16	0	
6	パンツをおろす	15	1	
7	おしっこ（ウンチ）を便器の中にする	13	1	
8	始末をする	5	4	
9	パンツを上げる	16	0	
10	パンツを上手にあげる	5	10	
11	流 す	5	11	
12	戸を開ける（閉める）	9	7	
13	手洗いの前に立つ	0	16	
14	水道をひねる	5	10	
15	流水で洗う	5	11	
16	石けんを使う	0	0	
17	流水で石けんをおとす	0	0	
18	水道をとめる	0	15	
19	タオルで手をふく	2	14	

中他：重度精神薄弱児のトイレット訓練にオペラント技法を用いた研究

第4表の2 B君 2月13日～28日（個別指導）

No.	ステップ	自発的	促される	備考
1	排便・排尿を訴える（手をひく等）	0	16	「自発的」と「促される」の合計が16になっていないステップは保母介助
2	入口に行く	0	16	
3	戸を開ける（閉める）	9	7	
4	中に入る	14	2	
5	便器の前に立つ	8	8	
6	パンツをおろす	0	3	
7	おしっこ（ウンチ）を便器の中にする	14	0	
8	始末をする	10	1	
9	パンツを上げる	0	3	
10	パンツを上手にあげる	0	3	
11	流す	0	13	
12	戸を開ける（閉める）	3	11	
13	手洗いの前に立つ	0	16	
14	水道をひねる	0	16	
15	流水で洗う	0	16	
16	石けんを使う	0	2	
17	流水で石けんをおとす	0	2	
18	水道をとめる	0	16	
19	タオルで手をふく	0	16	

第4表の3 C君 2月13日～28日（個別指導）

No.	ステップ	自発的	促される	備考
1	排便・排尿を訴える（手をひく等）	1	13	「自発的」と「促される」の合計が16になっていないステップは保母介助
2	入口に行く	11	5	
3	戸を開ける（閉める）	14	0	
4	中に入る	14	0	
5	便器の前に立つ	14	0	
6	パンツをおろす	14	0	
7	おしっこ（ウンチ）を便器の中にする	6	0	
8	始末をする	4	0	
9	パンツを上げる	14	0	
10	パンツを上手にあげる	4	8	
11	流す	0	8	
12	戸を開ける（閉める）	7	4	
13	手洗いの前に立つ	4	12	
14	水道をひねる	12	2	
15	流水で洗う	12	2	
16	石けんを使う	0	1	
17	流水で石けんをおとす	0	1	
18	水道をとめる	13	0	
19	タオルで手をふく	6	8	

第4表の4 D子 2月13日～28日(個別指導)

No.	ステップ	自 発 的			促 さ れ る			備 考
		一斉指導	個別指導	フォロー	一斉指導	個別指導	フォロー	
1	排便・排尿を訴える(手をひく等)	0	0	0	16	16	16	「自発的」と「促される」の合計が16になっていないステップは保母介助
2	入口に行く	8	12	11	8	4	5	
3	戸を開ける(閉める)	16	16	16	0	0	0	
4	中に入る	16	16	16	0	0	0	
5	便器の前に立つ	16	16	16	0	0	0	
6	パンツをおろす	16	15	16	0	1	0	
7	おしっこ(ウンチ)を便器の中にする	16	13	16	0	1	0	
8	始末をする	0	5	0	0	4	5	
9	パンツを上げる	14	16	16	0	0	0	
10	パンツを上手にあげる	10	5	11	2	10	0	
11	流す	4	5	0	6	11	16	
12	戸を開ける(閉める)	14	9	16	2	7	0	
13	手洗いの前に立つ	0	0	0	16	16	16	
14	水道をひねる	14	5	5	2	10	11	
15	流水で洗う	10	5	11	6	11	5	
16	石けんを使う	0	0	0	0	0	0	
17	流水で石けんをおとす	0	0	0	0	0	0	
18	水道をとめる	6	0	0	8	5	16	
19	タオルで手をふく	4	2	5	12	14	11	

第5表の1 A君の3期の比較

No.	ステップ	自 発 的			促 さ れ る			備 考
		一斉指導	個別指導	フォロー	一斉指導	個別指導	フォロー	
1	排便・排尿を訴える(手をひく等)	0	0	0	16	16	16	
2	入口に行く	8	12	11	8	4	5	
3	戸を開ける(閉める)	16	16	16	0	0	0	
4	中に入る	16	16	16	0	0	0	
5	便器の前に立つ	16	16	16	0	0	0	
6	パンツをおろす	16	15	16	0	1	0	
7	おしっこ(ウンチ)を便器の中にする	16	13	16	0	1	0	
8	始末をする	0	5	0	0	4	5	
9	パンツを上げる	14	16	16	0	0	0	
10	パンツを上手にあげる	10	5	11	2	10	0	
11	流す	4	5	0	6	11	16	
12	戸を開ける(閉める)	14	9	16	2	7	0	
13	手洗いの前に立つ	0	0	0	16	16	16	
14	水道をひねる	14	5	5	2	10	11	
15	流水で洗う	10	5	11	6	11	5	
16	石けんを使う	0	0	0	0	0	0	
17	流水で石けんをおとす	0	0	0	0	0	0	
18	水道をとめる	6	0	0	8	5	16	
19	タオルで手をふく	4	2	5	12	14	11	

中他：重度精神薄弱児のトイレット訓練にオペラント技法を用いた研究

第5表の2 B君の3期の比較

No.	ス テ ッ プ	自 発 的			促 さ れ る			備 考
		一斉指導	個別指導	フォロー	一斉指導	個別指導	フォロー	
1	排便・排尿を訴える(手をひく等)	0	0	0	14	16	16	
2	入口に行く	0	0	5	16	16	11	
3	戸を開ける(閉める)	0	9	11	12	7	5	
4	中に入る	8	14	11	8	2	5	
5	便器の前に立つ	6	8	11	10	8	5	
6	パンツをおろす	0	0	0	8	3	11	
7	おしっこ(ウンチ)を便器の中にする	12	14	11	0	0	5	
8	始末をする	0	10	5	0	1	0	
9	パンツを上げる	0	0	0	12	3	11	
10	パンツを上手にあげる	0	0	0	10	3	11	
11	流す	0	0	0	4	13	11	
12	戸を開ける(閉める)	0	3	0	8	11	16	
13	手洗いの前に立つ	0	0	0	12	16	16	
14	水道をひねる	0	0	0	14	16	16	
15	流水で洗う	0	0	0	14	16	11	
16	石けんを使う	0	0	0	0	2	0	
17	流水で石けんをおとす	0	0	0	0	2	0	
18	水道をとめる	0	0	0	6	16	16	
19	タオルで手をふく	0	0	0	14	16	16	

第5表の3 C君の3期の比較

No.	ス テ ッ プ	自 発 的			促 さ れ る			備 考
		一斉指導	個別指導	フォロー	一斉指導	個別指導	フォロー	
1	排便・排尿を訴える(手をひく等)	0	1	0	16	13	16	
2	入口に行く	4	11	16	12	5	0	
3	戸を開ける(閉める)	10	14	16	6	0	0	
4	中に入る	14	14	16	2	0	0	
5	便器の前に立つ	14	14	16	2	0	0	
6	パンツをおろす	12	14	16	2	0	0	
7	おしっこ(ウンチ)を便器の中にする	4	6	11	0	0	0	
8	始末をする	10	4	5	0	0	0	
9	パンツを上げる	12	14	16	0	0	0	
10	パンツを上手にあげる	4	4	0	6	8	16	
11	流す	2	0	0	8	8	11	
12	戸を開ける(閉める)	10	7	0	2	4	0	
13	手洗いの前に立つ	2	4	16	10	12	0	
14	水道をひねる	10	12	16	4	2	0	
15	流水で洗う	12	12	16	2	2	0	
16	石けんを使う	0	0	0	0	1	0	
17	流水で石けんをおとす	0	0	0	0	1	0	
18	水道をとめる	6	13	5	2	0	11	
19	タオルで手をふく	6	6	5	8	8	11	

第5表の4 D子の3期の比較

No.	ステップ	自発的			促される			備考
		一斉指導	個別指導	フォロー	一斉指導	個別指導	フォロー	
1	排便・排尿を訴える(手をひく等)	0	0	0	14	16	16	
2	入口に行く	0	3	5	14	13	11	
3	戸を開ける(閉める)	2	15	16	14	0	0	
4	中に入る	12	16	16	4	0	0	
5	便器の前に立つ	14	16	16	2	0	0	
6	パンツをおろす	6	16	16	10	0	0	
7	おしっこ(ウンチ)を便器の中にする	16	15	16	0	0	0	
8	始末をする	0	12	11	0	0	0	
9	パンツを上げる	12	16	16	0	0	0	
10	パンツを上手にあげる	6	5	0	10	11	16	
11	流す	0	0	0	6	14	16	
12	戸を開ける(閉める)	4	14	5	10	2	11	
13	手洗いの前に立つ	0	0	0	16	16	16	
14	水道をひねる	0	0	0	16	16	16	
15	流水で洗う	0	0	0	16	16	16	
16	石けんを使う	0	0	0	0	2	0	
17	流水で石けんをおとす	0	0	0	0	2	0	
18	水道をとめる	0	0	0	16	16	16	
19	タオルで手をふく	0	0	0	16	16	16	

第6表の1 A君フォロー

No.	ステップ	自発的	促される	備考
1	排便・排尿を訴える(手をひく等)	0	3	
2	入口に行く	2	1	
3	戸を開ける(閉める)	3	0	
4	中に入る	3	0	
5	便器の前に立つ	3	0	
6	パンツをおろす	3	0	
7	おしっこ(ウンチ)を便器の中にする	2	0	
8	始末をする	0	1	
9	パンツを上げる	3	0	
10	パンツを上手にあげる	2	0	
11	流す	0	3	
12	戸を開ける(閉める)	3	0	
13	手洗いの前に立つ	0	3	
14	水道をひねる	1	2	
15	流水で洗う	2	1	
16	石けんを使う	0	0	
17	流水で石けんをおとす	0	0	
18	水道をとめる	0	3	
19	タオルで手をふく	1	2	

中他：重度精神薄弱児のトイレット訓練にオペラント技法を用いた研究

第6表の2 B君フォロー

No.	ステップ	自発的	促される	備考
1	排便・排尿を訴える(手をひく等)	0	3	
2	入口に行く	1	2	
3	戸を開ける(閉める)	2	1	
4	中に入る	2	1	
5	便器の前に立つ	2	1	
6	パンツをおろす	0	2	
7	おしっこ(ウンチ)を便器の中にする	2	1	
8	始末をする	1	0	
9	パンツを上げる	0	2	
10	パンツを上手にあげる	0	2	
11	流す	0	2	
12	戸を開ける(閉める)	0	3	
13	手洗いの前に立つ	0	3	
14	水道をひねる	0	3	
15	流水で洗う	0	2	
16	石けんを使う	0	0	
17	流水で石けんをおとす	0	0	
18	水道をとめる	0	3	
19	タオルで手をふく	0	3	

第6表の3 C君フォロー

No.	ステップ	自発的	促される	備考
1	排便・排尿を訴える(手をひく等)	0	3	
2	入口に行く	3	0	
3	戸を開ける(閉める)	3	0	
4	中に入る	3	0	
5	便器の前に立つ	3	0	
6	パンツをおろす	3	0	
7	おしっこ(ウンチ)を便器の中にする	2	0	
8	始末をする	1	0	
9	パンツを上げる	3	0	
10	パンツを上手にあげる	0	3	
11	流す	0	2	
12	戸を開ける(閉める)	0	3	
13	手洗いの前に立つ	3	0	
14	水道をひねる	3	0	
15	流水で洗う	3	0	
16	石けんを使う	0	0	
17	流水で石けんをおとす	0	0	
18	水道をとめる	1	2	
19	タオルで手をふく	1	2	

第6表の4 D子フォロー

No.	ステップ	自発的	促される	備考
1	排便・排尿を訴える(手をひく等)	0	3	
2	入口に行く	1	2	
3	戸を開ける(閉める)	3	0	
4	中に入る	3	0	
5	便器の前に立つ	3	0	
6	パンツをおろす	3	0	
7	おしっこ(ウンチ)を便器の中にする	3	0	
8	始末をする	2	0	
9	パンツを上げる	3	0	
10	パンツを上手にあげる	0	3	
11	流す	0	3	
12	戸を開ける(閉める)	1	2	
13	手洗いの前に立つ	0	3	
14	水道をひねる	0	3	
15	流水で洗う	0	3	
16	石けんを使う	0	0	
17	流水で石けんをおとす	0	0	
18	水道をとめる	0	3	
19	タオルで手をふく	0	3	

法は、プログラムに沿って観察チェックを3日間行った(第6表)。一斉期間と個別期間と比較するために第2表の粗点を2倍し、第6表を5.3倍して第5表をつくった。

結果は個別期間と一斉期間、フォローとも著しい変化は見られなかった。

- (1)A君。フォローの時点でもトイレに行くのを喜んだ。また失禁はほとんどみられないとの保母の報告だった。
- (2)B君。トイレで遊ぶことが多かった。トイレに連れて行くところまでトイレに行くがB君はトイレを「新しい遊び場」として感じているようですぐに座り込んで遊び出し動こうとしないとの報告であった。
- (3)C君。自分一人で決してトイレに行こうとしないが、保母と一緒に行くのをよるこぶようすであった。又他の児童が保母と一緒にトイレに行くときは、後からついて行く傾向がみられた。失禁はほとんどみられないとの報告であった。
- (4)D子。トイレで1日中遊ぶことは続いていた。教室へ行ってる時間、食事の時間以外はほとんどトイレで遊んでいる状態であるとの報告であった。
- (5)結論としてトイレが楽しい場所であると指導期間を通して理解しフォローの時点でも続いていた。しかし、プログラム上の発達是指導期間中は数字に表われる変化ではないが、発達の「きざし」らしきものを表わし、フォ

ローの時点では消去の「きざし」を感じられたのは指導の重要性と期間をもっと長く取る必要を感じた。

#### IX 目的と結果の反省

- (1)目的1の「トイレトになじむ」は4名とも成功したといえる。
- (2)トイレトプログラムを嫌がらずにやるという点では強化刺激提示まではスムーズに成功したが、提示後はむしろ嫌がる傾向さえみられた。
- (3)トイレトを自発的にやるようになるのに成功したのはA君だけで他の3名は不成功であった。
- (4)目的4は全く成功しなかった。時間的にもっと長期間続ける必要があると感じられた。
- (5)結論として、A君のように、失敗があっても自発的トイレトがやや出来あがりつつある児童には効果的である。しかし、全く出来ていない児童には、更に長期間の時間ぎめトイレト訓練を続け乍らオペラント技法を用いるなら成功するであろうと感じられた。